

2004リュートの会定期演奏会

11月3日 聖グレゴリオの家

第I部

1 五十嵐 春香 (19世紀ギター)

スパニョレッタ F. カローゾ
ロマンス J. G. メルツ
マリアルイサ J. サグレラス

2 朝倉 靖雄 (ルネサンスリュート) 今井 研二 (リコーダー)

喜びの音楽 フォーカス
ウイロビー卿のご帰館 J. ダウランド
イタリアン・グランド 作者不詳

3 青柳 好高 (19世紀ギター)

練習曲 op.6 - 11 F. ソル

4 西野 辰子 (バロックリュート)

プレリュード S. L. ヴァイス
アルマンド S. L. ヴァイス
サラバンド S. L. ヴァイス

それぞれの楽譜の最後に、「1719年」の書きこみがしてあります。前年の1718年には、ドレスデンの宮廷音楽家に任命され、この年はプラハを訪問.....と、30代のヴァイスにとって、まさに乗りに乗った時期だったように思います。そういえば、このサラバンドは、「エトランゼ」の雰囲気.....?

5 伊佐坂 則彦 (ルネサンスリュート)

Il Bianco Fiore C. ネグリ
Ricercar No. 33 マルコ・ダキーラ
Fantasia Seconda S. モリナーロ

6 寺田 恭子 (ソプラノ) 林 瑞絵 (ソプラノ) 米田 考 (テオルボ)

Salve Regina C. モンテヴェルディ
Sancta Maria C. モンテヴェルディ
Cantate Domino C. モンテヴェルディ

+++++++ 休 憩 +++++++

第II部

7 小松 俊二 (ルネサンスリュート)

Recercare F. スピナチーノ
Fantasia F. ダ・ミラノ
Gaillarde G. モレイユ
Passemeze, Passemeze pluse diminue A. ル・ロア
Saltarelo chiamato antonola ... G. A. カステリオノ
Pavana alla Venetiana J. A. ダルツァ

ついに6コースリュート入手しました。当会へはアーリー・ギターでお邪魔(乱入)しましたが、これでやっと名実ともにリュート会員(?)です。アーリー・ギターとリュートの時代接点から「リュートも弾かない訳にはいかない。」との結論から6コースに的を絞り開拓したいと思います。6コースだけでも膨大なレパートリーありますが、いきなり初心者オヤジ好みで大家のさわり6点セットで初弾きます。

8 中山 早苗 (リュート) 狩野 芳子 (歌)

Can She Excuse My Wrongs? J. ダウランド
The Lowest Trees Have Tops J. ダウランド
Come Again Sweet Love Doth Now Invite
..... J. ダウランド

9 倉又 義克 (リュート) 飯塚 直子 (リコーダー)

組曲二短調
[Ouverture / A Farewel / Air / Adagio / Jigg /
A Ground] G. ピンガム

10 菅 朋子 (ルネサンスリュート) 倉又 義克 (ルネサンスリュート)

De la Tromba Pavin 作者不詳
A Treble J. ジョンソン
Green Sleeves 作者不詳

11 五十嵐 正明 (バロックリュート)

組曲 二短調
[プレリュード・アルマンド・クーラント・
サラバンド・ジグ] S. L. ヴァイス